



第58号（平成27年1月発行）
東海ノア協定事務局
（原子力機構・原子力科学研究所内）
Telephone：029-282-5801
E-mail：t-noah@jaea.go.jp

東海ノア通信 第58号 をお届けします。

東海ノアでは、今年度も加盟事業所の皆様方との相互協力をもとに、積極的に協力活動を進めていきたいと考えています。東海ノア通信では、こうした日頃の協力活動をよりわかりやすく皆さまに紹介しています。

なお、東海ノア協定に基づく活動状況は、ホームページでも紹介しています。

アドレスは、<http://tnoah.jaea.go.jp/> です。

〔トピックス〕

☆活動状況

- 安全協力委員会の開催状況
- 活動推進幹事会の開催状況
- 自主保安に関する点検協力活動
- 安全教育に係る協力活動
- 情報等の交換に関する協力活動

☆今後の主な活動予定

東海 NOAH：

「東海」東海村、「N」那珂市、「O」大洗町、「A」旭村（現銚田市）、「H」ひたちなか市

☆活動状況

安全協力委員会の開催状況

○第31回安全協力委員会

- ・開催日：平成26年10月17日（金）
- ・開催場所：原子力機構 原子力科学研究所
- ・議題：（1）第30回安全協力委員会議事録について
（2）平成26年度上期活動状況及び下期の活動計画について
（3）協定加盟事業所の近況について

第31回安全協力委員会では、議題（2）により平成26年度年間活動基本方針に基づく上期活動結果及び下期活動計画について審議がなされ、計画通り実施することで、提案通り承認されました。

また、議題（3）により協定加盟事業所の近況について、各事業所より報告されました。



第31回安全協力委員会

活動推進幹事会の開催状況

○第69回活動推進幹事会

- ・開催日：平成26年12月22日（月）
- ・開催場所：原子力機構 原子力科学研究所
- ・議題：（1）第68回活動推進幹事会議事録について
（2）平成26年度 自主保安に係る点検協力活動について
（3）平成26年度 安全教育に係る活動について

- (4) 平成26年度 情報等の交換に係る協力活動について
- (5) 東海ノア通信第57号の発行について
- (6) その他

第69回活動推進幹事会では、議題(1)から(5)までの報告が行われ、東海ノア通信第57号については一部記載の訂正を行った上で発行することが承認されました。また、議題(6)その他として、安全協力協定改定の読み替えについて等を説明し、協定は読み替えること、また要項は一部内容を見直して各協定加盟事業所に確認することで、了承されました。



第69回活動推進幹事会

自主保安に関する協力活動

協定に加盟している事業所を対象に、核燃料物質使用施設、放射性物質取扱施設等の安全担当実務者及び防火管理の担当実務者等からなる専門家を派遣し、安全管理について様々な観点から確認、意見交換を行い、安全管理の向上に役立てるための活動を行っております。

○平成26年度 第2回自主保安点検協力活動

今年度第2回目となる本活動は、11月20日、「三菱原子燃料株式会社」を対象として実施されました。

点検協力実施者は、日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所、核物質管理センター 東海保障措置センター、ニュークリア・デベロップメント株式会社からの3名でした。

点検活動は、現場巡視確認及び点検シートに基づいた質疑・応答形式で進められ、質疑・応答の中では、(1)安全管理基本方針、(2)安全管理計画、

(3) 事業所規則等、(4) 教育訓練、(5) 緊急時体制、(6) 緊急事態の想定等、自主保安活動として取組んでいることについて、説明および質疑応答形式による意見交換を行い、考え方や取組み状況等について確認しました。

点検実施協力者からの自主保安点検活動結果の感想として、「文書の整理を含めて、全体に良くやられているとの印象を持った。」、「大変印象強く、勉強になった。一方、管理区域の靴下脱衣場所は、片足立ち姿勢のため、腰への負担が大きく、何らかの工夫を推奨する。」、「様々な取り決めに対する計画や対応等が非常に良く対処できていることを強く印象し、勉強になった。」などの意見が述べられ、事業所側からは、「防災に関する対策等取組みは、今後も継続して維持していく。また、入退域時の靴下着脱場所の転倒防止や腰負担軽減等対策は検討していく。」との挨拶で締めくくられました。



自主保安に係る協力活動を行う関係者
左側：点検協力実施者
右側：事業所の対応者

安全教育に係る協力活動

○防火・防災管理講演会の開催

11月6日に、原子力機構 原子力科学研究所の先端基礎研究交流棟大会議室において、保安管理部危機管理課（元ひたちなか・東海広域事務組合東海消防署長） 富永広志氏を講師に、「火災の現状と最近の動向」と題する防火・防災管理講演会が開催されました。

防火・防災管理講演会には、186名の方々が聴講され、東海ノア協定加盟事業所からも、6事業所から11名の方が参加されました。



〔講演会の様子〕

○品質月間講演会（原子力科学研究所）の開催

11月12日に、原子力機構 原子力科学研究所の大講堂において、(株)東芝 品質推進部 品質技術担当 黒沼陽一郎氏を講師に、『「品質の東芝」に向けた活動～これまでの活動とこれからの取組み～』と題する品質月間講演会が開催されました。

品質月間講演会には、191名の方々が聴講され、東海ノア協定加盟事業所からも、3事業所から5名の方が参加されました。



〔講演会の様子〕

○品質月間講演会（核燃料サイクル工学研究所）の開催

11月14日に、原子力機構 核燃料サイクル工学研究所の主催でアトムワールド講堂において、社団法人 長野コンサルティングセンター 所長 執行理事・主席コンサルタント 中山賢一氏を講師に、「管理監督者の人為ミス未然防止法」と題する品質月間講演会が開催されました。

品質月間講演会には、137名の方々が聴講され、東海ノア協定加盟事業所からも、9事業所から18名の方が参加されました。



〔講演会の様子〕

情報等の交換に関する協力活動

○協定加盟事業所総合訓練等の見学会

1) 協定加盟事業所総合訓練見学会

〔開催日〕 平成26年12月12日(金)

〔場所〕 原子力機構 那珂核融合研究所

〔見学会参加者〕

協定加盟4事業所から4名が参加

〔訓練名〕 那珂核融合研究所総合防災訓練

平成26年12月12日(金)、日本原子力研究開発機構那珂核融合研究所において、総合防災訓練が行われ、協定加盟事業所からは4名(4事業所)の方が見学に参加されました。

この訓練は、「JT-60 実験準備棟 NBI 試験室内の MeV 級イオン源試験装置(MTF)の運転中に火報が発報、配電用変圧器二次ケーブルでの火災を発見、オイルに延焼・拡大した。」との事故想定により開催されました。

訓練は、予定通り13時30分に開始され、13時33分には公設消防(ダミー)への連絡、13時42分には第1報の発信、13時43分には現地対策本部の設置などの訓練が進行し、14時58分に第4報(終息報告)が発信され、15時15分からはプレス対応訓練が行われました。見学者は一連の総合防災訓練状況について、現地対策本部を中心に、現場指揮所などを見学し、模擬プレス会場でのプレス対応訓練を見学しました。



現地対策本部



現場指揮所



プレス対応訓練

2) 原子力事業所見学会（作業環境視察）の開催

東海ノア協定に基づく「情報等の交換に係る協力活動」の一環として、平成26年11月6日及び7日の両日に、「緊急被ばく医療関連情報連絡会」が開催する原子力事業所見学会（作業環境視察）に同行する形で、東京電力(株)福島第一原子力発電所の原子力事業所見学会（視察）を開催しました。

東海ノアからは、6日には6事業所から7名が、また7日には5事業所から6名が参加されました。

見学会（視察）は、福島Jヴィレッジに集合し、国道6号を經由して約40分をかけて福島第一発電所まで移動し、入域準備を整えた後、構内専用バス内から福島第一原子力発電所構内の現場を視察しました。

視察は、多核種除去設備、4号機原子炉建屋などの設備について、東京電力殿の説明を交えて順次めぐり、退域時の身体汚染検査や被ばく線量を確認した後、移動用バスにてJヴィレッジに戻りました。



1号機原子炉建屋屋根



4号機燃料取出設備



貯蔵タンク群

整地後除染残土置場



整地中除染残土置場



近隣周辺の様子

3) 原子力事業所見学会（医療処置訓練視察）の開催

東海ノア協定に基づく「情報等の交換に係る協力活動」の一環として、平成26年12月5日に、「緊急被ばく医療関連情報連絡会」が開催する緊急被ばく医療処置訓練見学会に同行する形で、積水メディカル(株)薬物動態研究所及び水戸赤十字病院での医療処置訓練見学会を開催しました。

東海ノアからは、原子力事業所による応急処置訓練（於：積水メディカル(株)薬物動態研究所）及び医療機関による医療措置訓練（水戸赤十字病院）に8事業所から18名が参加されました。



訓練の様子



水戸赤十字病院の訓練の様子



積水メディカルでの訓練の様子

搬送訓練の様子



☆今後の主な活動予定

- 第32回安全協力委員会・・・・・・・・・・・・・・・・平成27年3月
- 第70回活動推進幹事会・・・・・・・・・・・・・・・・平成27年2月
- 平成26年度第2回安全教育研修・・・・・・・・平成27年1月

〔編集後記〕

東海ノアの活動につきましては、日頃より加盟事業所皆様のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

師走になり、阿漕が浦にも白鳥が飛来して、鴨と一緒に水面で休んでいます。いよいよ今年も終わり、新たな年に向かって準備の時となりました。来年こそは、皆様にとって良き年となりますことを願いますとともに、あと少しではありますが、無事に今年が終れますことを願っております。

また、来年もよろしくお願い致します。

(発行を年末とした関係で、上記のような文章となっています。)



H26.12.16 撮影

東海ノア通信の目的である「情報の交換・共有」を行いながら、皆様の参考となるよう更に充実図っていきたいと考えています。事務局へのご要望等がございましたら、忌憚のないご意見をお寄せください。

